

日塗工 整理No. (日塗工記入)		2017-50		労働災害状況調査表	
発生会社 事業所					
災害発生日時		2017年 4月 17日(月) 17時 30分 天候(雨) 温度(-℃)湿度(-%)			
災害区分		不休災害		休業災害(休業:-日)	
被 災 者	部門	技術		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他()	
	年齢	53 歳	性別: 男 (女)	勤続年数	33年 経験年数 2か月
	傷病名	前歯右上1番欠損、両膝打撲			
	傷病部位	前歯右上1番、両膝			
災 害 発 生 状 況	技術センター1Fの外ポーチへ共通傘を傘立てに返却し、自分の傘をさして帰ろうと5、6歩歩いているとき、螺旋階段下ポーチのタイルが雨で濡れおり、何の前ぶれもなく足をとられて前に倒れた。 (服装:私服にショルダーバッグを肩に掛けて傘をさしていた。靴は紳士靴スタイルの革靴)		状況概略(写真orイラスト)		
					
	災害の型 ^{※1)}	2. 転倒		作業の形態: (定常)、非定常、その他()	
起因物: 床		特記事項			
原 因 分 類	1.人的要因(man)				
	事前に滑るだろうという予測ができなかった。				
	2.物に関する要因(machine)				
	乾いた状態では表面に凹凸があるタイルだが、雨天で水に濡れると滑りやすくなる。				
	3.環境要因(media)				
通路幅が途中の一部分で狭くなっている(60cm未満)ところがある。					
4.管理的要因(management)					
-					
対 策	①濡れているときは、タイルを避けてアスファルト部分を通行する。				
	②雨天時のみ設置できる、折りたたみ式の表示板を採用し注意喚起を行う。				
	③将来的には拡幅改修できるように担当部署で検討する。				
	④構内の危険個所をチェックし周知できる仕組みを構築する。				
対策分類 ^{※2)} :1-3リスクアセスメント、1-4安全設計、1-6教育、2-4危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)